

平成27年度 花園幼稚園 自己評価結果書

I 本園の教育目標

教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ●未来に伸びゆくこら 体験活動を豊富にさせ、子どもの持っている能力に期待し大きく育てる ●心とからだの健康 豊かな感性を養うと共に健康な身体を育み育てる ●地域の実態に即応した教育をめざして 家庭が子どもによせる期待感や願いを保育に生かし育み育てる
基本目標	<ul style="list-style-type: none"> ●みんなと仲良くできる子(豊かな人間) ●自分のことは自分でできる子(自主・自立の育成) ●考えたり工夫できる子(能力の育成・特性の伸長) ●ものごとに感謝できる子(情緒の発達) ●元氣よく遊べる子(健康)

II 平成27年度の評価項目と評価

分野	項目	自己評価	学校評価
園運営	保育活動や園行事へ保護者や地域の人々の参加が図られている	B	A
	家庭や地域へ適切に情報を発信している(HPや学校との連携等)	B	B
	家庭と連携した防災・防犯・交通安全等の安全教育や訓練が行われている	A	A
教師の 努力目標	一人ひとりを見つめ、愛情を持ってより確かな教育を目指す	B	A
	豊かな心と、よりたくましい人間性を育てるために努める	B	A
	豊かな感受性を持つ	B	A
	子どもの立場にたって、子どもと話したり遊ぶことができています	A	A
	やさしさ、きびしさ、はげましのある教育に努める	A	A
	積極的に遊びに参加し、元気に遊ぶ	B	B
園児の 具体目標	集団生活に慣れ、ルールを守り基本的な生活習慣を身につける	A	A
	どんなことも、さいごまでやり遂げ、みんなで達成感をあじわう	A	A
	集団での遊びに喜びを感じ、安全に遊ぶ	B	A
	思いやりのある心、命の大切さを知る	A	A
	さまざまな経験をし、豊かな心を持っている	A	A
	教師、友だちらと感動を常に共感している	A	A

A:良くてきている B:できている C:あまりできていない D:できていない

III 学校評価委員による意見 < 評価委員 : 学識経験者1名, 元保護者(元PTA会長)3名, 現PTA会長1名 >

- ・今後もより家庭との連携を大切にしながら、温かみのある保育を継続して行ってほしい。
- ・地域の方々が参加出来る行事を増やし、子どもたちともしっかりと交流できる機会ができるといい。
- ・とても元氣よくあいさつをしてくれる子どもが増えたと思う。
- ・交通安全指導の園外歩行では、保護者の方々から「とても勉強になった。」や「子どもともう一度交通安全ルールについて話合ってみます。」など意見がありとてもいい行事内容だと感じた。

IV 園の反省・改善点

- ・満3歳児は他社の気持ちを察することや、生活習慣の自立という点ではまだ未熟である為、これから関わる中で育てていけたらと思う。
- ・幼児教育に関する本の購読や、研修に積極的に参加することで、最新の情報に興味を持ち自らの専門性を高める。
- ・異年齢保育も充実させ、思いやりの心を育てていきたい。
- ・子どもたちが、互いに認め合ったり、励まし合ったりできるような雰囲気作りを心掛ける。
- ・自然と触れ合ったり、植物や生き物を育てたりすることで、命の大切さを考える機会を多く作り、花園幼稚園でしかできない経験をさせてあげたい。

V 財務状況

公認会計士監査により、計算書類は、学校法人会計基準(昭和46年文部省令第18号)に準じて、平成27年度の経営状況及び財政状況の全ての重要な点において適正に表示していると認められている。

